

平成19年度 施策評価表

所属 05120000

地域振興部 産業経済課

施策	1551 観光イベント・PR					
区分						
対象	区民 平成18年度 439,942人					
施策意図	地域ならではのイベントにひかれ、多くの人で賑わっている					
現状と課題	納涼花火大会、菖蒲まつり等のイベントは定着しており、区内外から多くの観客を集めているが、葛飾区を訪れる観光客は横ばい傾向にある。観光PRを充実させ、観光客を増やす必要がある。地域振興協会の解散が予定されている中、運営体制の再構築が必要であり、指定管理者制度の活用や区内観光振興関係団体の連携の構築が課題である。					
成果指標	成果指標1：観光イベントの参加者数（納涼花火大会の参加者数） 目標：平成18年度 37万人 成果指標2：区内観光イベントに行ったことのある区民の割合（マーケティング調査） 目標：平成18年度 19%					
目標達成状況	成果指標1 [万人]	予定	平成17年度	平成18年度	平成19年度	
		実績	37.00	37.00	37.00	
	成果指標2 [%]	予定	19.00	18.70	19.40	
		実績	33.00	33.00		
	成果指標3 []	予定				
		実績				
	トータルコスト (千円)	予定		67,553	71,402	
		実績	81,356	66,058		
	施策の位置付け	区の関与度合	区と住民等との協働。観光イベントの実施等により区や区内各地域の良さを広くアピールして観光客を増やすためには、区と関係団体・住民等が協働して行う必要がある。			
		区民ニーズへの貢献	大きい。納涼花火大会、菖蒲まつり等には多くの区民、観光客が訪れ地域の活性化に役立っている。			
成果向上の必要性		向上必要。葛飾区を訪れる観光客の数は横ばい傾向にある。地域を活性化させていくためには、より多くの観光客に来てもらう必要がある。				
成果向上の容易性		容易ではない。新たな大規模イベントの実施は困難であるが、住民等による観光イベント等の情報を充実させ区内外へ発信することにより、施策成果の向上は可能である。				
位置付け総合評価	継続。地域の活性化、区内産業の活性化及び区民への身近なレクリエーションの提供に観光事業は大きな役割を果たしている。また、観光イベントやホームページ等による観光PRが関係団体、住民の手で実施されている。そこで、区は観光イベント等に対する関係団体、住民を支援し、観光客の増加を図り、より一層まちを活性化させる必要がある。					
施策目的達成のための事務事業	事業コード	名称			トータルコスト(千円)	総合評価
	155102	葛飾納涼花火大会事業			49,676	5
	155103	子どもまつり大会事業			1,210	5
	155104	菖蒲まつり支援事業			13,822	5
	155106	観光イベント経費助成			1,350	5

【総合評価】6=拡充/5=継続/4=改善/3=再構築/2=縮小/1=廃止・休止/0=今回評価なし

コスト分析表

年 度 平成19年度

所 属 05120000

施 策 1551

地域振興部 産業経済課

観光イベント・PR

期 間 平成17年度 ~ 平成19年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度	平成19年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		0	0		
		都道府県支出金	(2)		0	0		
		地方債	(3)		0	0		
		その他	(4)		0	0		
		一般財源	(5)		65,573	69,582		
	直接費	事業費	(6)		46,433	47,222		
	職員人件費	人件費	(7)		19,140	22,360		
		再雇用職員分	(8)		0	0		
		(職員数：賦課)	(9)		2.20	2.60		
		(職員数：配賦)	(10)					
		職員数合計(9)+(10)	(11)		2.20	2.60		
	調整額	間接費	(12)		0	0		
		(加算)減価償却費	(13)		0	0		
		(加算)金利	(14)		0	0		
		(加算)退職給与引当	(15)		1,980	1,820		
		(控除)コスト対象外	(16)		0	0		
		(控除)雑収入	(17)		0	0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)		1,980	1,820			
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)		67,553	71,402			
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0			
		都道府県支出金	(21)	0	0			
		地方債	(22)	0	0			
		その他	(23)	0	0			
		一般財源	(24)	78,386	64,518			
	直接費	事業費	(25)	50,996	46,258			
	職員人件費	人件費	(26)	27,390	18,260			
		再雇用職員分	(27)	0	0			
		(職員数：賦課)	(28)	3.30	2.20			
		(職員数：配賦)	(29)					
		職員数合計(28)+(29)	(30)	3.30	2.20			
	調整額	間接費	(31)	0	0			
		(加算)減価償却費	(32)	0	0			
		(加算)金利	(33)	0	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	2,970	1,540			
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0			
		(控除)雑収入	(36)	0	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	2,970	1,540				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	81,356	66,058				

施策名	観光イベント・PR
-----	-----------

担当課： 産業経済課

施策の達成状況

【達成度評価】

新たな事業の実施を含め、各事業とも概ね目標を達成しており、施策全体としての達成状況は良好である。

構成事務事業の次年度方向性

【次年度方向性の考え方】

新規事業の立ち上げと既存事業の実施方法・運営方法について見直しを行う必要がある。また、観光関係者・関係団体が主体となる観光イベントを充実させていく。